坂ろうだより

第１号
埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園
令和８年４月８日

学ぶ力を生きる力へ

校長　棚田　茂

埼玉県で初めて、ろう者として坂戸ろう学園の校長を務めることになりました。また、幼稚部から高等部まで一貫してろう学校で教育を受けた校長が公立ろう学校に就任するのは全国では本校が初めてであり、身の引き締まる思いでおります。私自身もろう者であることから、幼児児童生徒の皆さんのロールモデルとしての責任を強く感じております。

本校の今年度の学校研究テーマは「学ぶ力を生きる力へ」です。生徒一人ひとりが学びをしっかり自分のものにし、それを社会や日常生活で生かせる力として育てることを目指し、教職員一同努めてまいります。

坂戸ろう学園は昨年度、創立７０年の節目を迎えました。今年度はこの歴史を記念し、４月２５日（土）には幼児・児童・生徒と保護者の皆様を対象に、授業参観やPTA総会・役員会の合間に記念行事を実施いたします。校歌を作詞・作曲された、たかはしべんさんからのメッセージや卒業生の温かい言葉をいただく予定であり、この行事が本校の伝統と絆を深める機会となることを願っています。

昨年度の幼児・児童・生徒数は７７名でしたが、本年度は６９名に減少しました。全国的に児童生徒数の減少は深刻な課題であり、本校でも魅力ある学校づくりを進める必要があります。そのため地域との連携を強め、本校の特色や取組を積極的に発信してまいります。具体的には坂戸市障害者福祉課をはじめ、自治会や民間企業の皆様と連携を深め、学校運営協議会などを通じて地域全体でろう者の支援環境を整備してまいります。また、手話の普及活動も継続し、地域の理解と共感を広げていくことが大切と考えております。これらの取組は児童生徒がより良い環境で学び、豊かに成長する基盤になると確信しております。

教職員一同、幼児・児童・生徒一人ひとりが安心して自分らしく学び、その個性を伸ばせるよう支援してまいります。保護者の皆様、地域の皆様には今後も温かいご理解とご支援をお願い申し上げます。
今年度も坂戸ろう学園が地域とともに歩み、さらに魅力ある学びの場となるよう努力してまいります。

教頭よりごあいさつ

中学部・高等部・寄宿舎担当

けやき特別支援学校伊奈分校からまいりました。大宮ろう学園において２年間の教頭経験があります。子供たちの学ぶ力、生きる力を信じ、一人ひとりが自分の人生の主人公としてたくましく生きていけるよう、明るく楽しい学校を作ります。

保護者の皆様、地域の皆様にたくさんお力をお借りします。どうぞ、よろしくお願いいたします。

教頭　宇野　吉輝

幼稚部・小学部・地域支援部担当

令和８年度がスタートし、本校４年目となります。坂戸ろう学園らしさを大切に今年度も子どもたちが安心安全に学校生活を送れるようにしてまいります。また、創立７０周年を迎えます。益々、地域の皆様とともに歩む学校つくりを行ってまいります。
本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

教頭　山本　博之